

かさまトレイルラン大会を開催

10月10日（月・祝）に「陶芸と栗の里 第3回かさまトレイルラン大会」が開催され、市内外から447名の選手が参加しました。

今回は、24kmのロングコースと17kmのショートコースに加えてキッズコースも用意され、いずれも愛宕山のスカイロッジをスタートし、吾国愛宕ハイキングコースを含む登山道などを走りました。コースの一部には、日本ジオパークに認定された筑波山地域ジオパークを構成するジオサイトも含まれています。

選手たちは、**屏風岩**などの貴重な地域資源に触れながら、自然を満喫して大会を楽しみました。



スタートの瞬間

結城信用金庫が車椅子を寄贈

10月12日（水）に、結城信用金庫（森 光郎理事長）が市を訪問し、同金庫地域貢献部から車椅子2台が寄贈されました。

同金庫では、毎年信用金庫の日（6月15日）に募金活動を行っており、森理事長は「これからも地域とのつながりを大切に、地域貢献活動を行っていきます。今回もその一環で、体の不自由な方などの社会的自立をサポートできればとの思いから寄贈させていただきます。」と話されました。

寄贈された車椅子は、笠間市役所笠間支所と平成29年1月下旬にオープン予定の地域交流センターともべで利用させていただきます。



山口市長と森理事長

市立図書館貸出冊数全国ナンバーワン

市立図書館3館（笠間・友部・岩間）が人口8万人未満の市区の中で、貸出冊数は4年連続で全国1位、所蔵している資料数も全国で5位になりました（『図書館年鑑2016』より）。

図書資料や視聴覚資料が充実しているため、多くの利用者の要望に応えることができ、近隣自治体はもちろん、つくば市、常陸大宮市、那須烏山市からも足を運んでいただいています。

読書の秋ですので、ぜひ市立図書館に立ち寄ってみてください。



笠間図書館の皆さん

移住促進に向けた連携協定締結

市では、民間企業のもつノウハウを活かした移住促進の仕組みを作るため、東日本電信電話株式会社 徳成茨城支店長、「バイトル」などを運営するディップ株式会社 岩田取締役COOが来庁し、連携協定を締結しました。

市長からは「特に東京圏にいる若者などのリターンやリターンを進めていきたい。そのためには、市内の事業所や市の魅力を効果的に伝えていくことが大切であると考えています。」と思いが語られました。

今後、市が行う移住体験モニターや首都圏の大学生に対する市内の企業紹介などにおいて、PRサイトの作成などを三者で協力して実施していきます。



左から徳成さん、
山口市長、岩田さん

|| 健康維持にむけてノルディックウォーキングを開催

9月30日（金）に、愛宕山のふもとにあるヘルスロード岩間泉コース（山根公民館スタート）を利用してノルディックウォーキングを開催し、市内から約20人の方が参加しました。

ノルディックウォーキングは、クロスカントリースキーチームの夏場のトレーニングとして始まったもので、ウォーキングする際にポールを使うことで全身の筋肉を刺激し、体力づくりなどに効果的とも言われています。

参加者はポールを使って歩くことで「いつもより歩くスピードが速い。手にターボエンジンが付いているようだ。」などと驚きつつ、ウォーキングを楽しみました。



ウォーキングを楽しむ参加者の皆さん

|| 消防ポンプ操法大会で笠間の消防団が健闘

10月2日（日）、第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会が茨城県立消防学校で開催され、市からは第7（稲田）、第9（大郷戸）、第29（中央）、第40（市野谷）の4個分団が出場しました。

結果、第40分団がポンプ車操法の部で4位入賞、個人の部では第40分団の佐々木達也さんが2番員として優秀選手賞を受賞し、第7分団と第29分団はポンプ車操法の部で、第9分団は小型ポンプ操法の部でそれぞれ敢闘賞となりました。

消防団の皆さんは、地域の安全のため日々訓練を行っており、大会では日ごろの訓練の成果を十分に発揮した見事な操法を披露し、会場からは盛大な拍手が送られました。



第40分団の皆さん

|| 健康づくり市民大会2016を開催

10月15日（土）に笠間市総合公園で、かさま市民運動会に合わせ健康づくり市民大会を行い、表彰式と講演会を実施しました。

表彰式では、年2回社内でウォーキングラリーを実施している「イチカワ株式会社岩間工場」と笠間全域でラジオ体操を普及するために活動している「美原ラジオ体操会」の2団体が、日ごろから健康づくり活動を積極的に実践し、優れた活動を行っている団体として選ばれ表彰されました。

また、健康づくり講演会では「脳がよろこぶ 笑顔がよろこぶ シナプロジー」と題し、株式会社ファンケルヘルスサイエンスの講師により「2つのことを同時に使う」「左右で違う動きをする」プログラムと一緒に体験し身体を動かしながら、脳の活性化を実践しました。



健康づくり講演会の様子

|| 笠間稻荷神社の大鳥居が復活

10月9日（日）に、笠間稻荷門前通りに面した笠間稻荷神社参道入口に大鳥居が完成し、参列者約120名とともに市民や観光客が見守る中、竣工祭が厳かに執り行われました。

これまで笠間稻荷神社には5つの鳥居がありましたが、先の東日本大震災などの影響や老朽化ですべて撤去されていました。

今回建立されたのは、高さ約10mの鉄骨造りで同神社伝統の笠間朱色に染まった大鳥居です。塙 東郷宮司は「寄附や支援をいただいた方に心からお礼を申し上げたい。茨城県の震災復興のシンボルになると思います。」と話されました。



笠間稻荷神社大鳥居